

## (1) 学科、専攻ごとの名称および教育研究上の目的

(目的)

第1条 本学は、一般教養を重んじつつ、専門技能を修得させ、<sup>はたら</sup>活く頭、<sup>いた</sup>勤しむ双手、<sup>ひろ</sup>寛き心の3H精神を体して社会の進歩に貢献できる職業人を養成することを目的とする。

2 学科および専攻科の目的は、次のとおりとする。

生活 学 科	食物栄養専攻	食や栄養と健康の理念をふまえた幅広く応用力のある知識と、洗練された調理の技術を修得し、現場で活躍しながら社会貢献できる心豊かな栄養士を養成する。
	児童生活専攻	子どもの教育・保育及び家庭や地域社会に関する本質と原理を学ぶとともに、専門的な知識と技術、工夫する力を身につけ、社会に対する深い洞察と優しさをもつ幼稚園教諭を養成し、保育士としての基礎を養う。
臨床検査学科		教養が深く人間性豊かで、医学の基礎から先端医療に関する専門知識と技能をもつ臨床検査技師を養成する。
専 攻 科	調理専攻	高度な調理技術を習得し、料理を通して社会で活躍できる人材を養成する。
	児童生活専攻	子どもと社会に関する専門的な知識を深め、総合的な判断力・実践力をもつと同時に保護者に対する保育指導や子育て支援ができる心豊かな保育士を養成する。